

小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>

34
2014年3月14日発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを実践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを実践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●今日3月14日(金)のプログラム

◎(仮)「小樽水族館と私」

スピーカー 小田 誠氏
(株)小樽水族館公社 館長

●来週3月21日(金)のプログラム

◎休会となります

●再来週3月29日(土)のプログラム

◎IM「都市連合会」

点鐘 14:30 グランドパーク小樽 5F

●第33回例会報告 3月7日(金) 「第54回小樽市内高校優秀卒業生表彰」

■国歌斉唱 ■「君が代」

■ロータリーソング ■「我等の生業」

■黙 禱 ■吹越会長

1979-1980年度会長 富樫英司氏が逝去されました(会員歴41年)享年87歳。ここに黙禱を捧げたいと存じます。

■ゲスト・ビジターの紹介■

湯田 恭丈氏 (小樽市内高等学校校長会会長/北海道小樽潮陵高等学校校長) 小樽市内優秀卒業生8名様

■会長報告■ 吹越会長

・今日からまたパラリンピックが開催されます。パラリンピックの原点は、傷病兵のリハビリにあり、20世紀の2度にわたる世界大戦は、それまでの想像を絶する多くの命を奪い、脊髄を損傷によって車椅子を使う人に積極的にスポーツを勧め、治療と生活の質の向上をつなげる道を切り開いたのが「パラリンピックの生みの親」ともいわれるイギリスの神経外科医グットマン博士であります。今、発生していますロシアの隣国ウクライナへの軍事介入はいかかかと思えます。我々ロータリアンが目指します世界平和の相互理解がまさに今問われています。世界の政治家皆がロータリアンであって欲しいと願っております。

■会員誕生祝■ 3月に生まれた会員

3/1 浅原 会員 /3 荒木 会員 /10 齋田 会員 /17 荒田 会員

/17 岡崎 会員 /23 加藤 会員 /31 寛 会員



いつまでもお元気で!

■幹事報告■ 山村幹事

- ・国際親善奨学生募集のポスターを掲示板に貼っておきます
- ・2014 Sydney 国際年次大会お誘いのポスターを掲示しておきます
- ・例会終了後役員・理事会を開催いたします。



●例会プログラム

第54回小樽市内高等学校優秀卒業生表彰式

◆司会・進行 廣部隆夫副委員長 (新世代奉仕委員会)

●安原 大志さん 北海道小樽潮陵高等学校

明るく温厚誠実な人柄で、責任感が強く、初志貫徹出来る内面の強さを備えています。学習面でも非常に真面目に取り組み、非常に

優秀な成績を収めました。柔道部でも、副部長としてリーダーシップを発揮し、全道大会へ出場しました。進路についても、第一志望である東京海洋大学に、公募推薦で見事に合格を果たしました。

- 伊藤 恭介さん 北海道小樽潮陵高等学校 (定時制)
勤労生徒として奨学金を受けながら高校生活を送った。様々なことに興味を持ち、議論を生じさせて授業に深みを持たせることが多かった。学校祭や戸井育大会など様々な場面でクラスの中心となり活躍した。これから社会へ出るにあたり、本表彰を励みに新たな一歩を踏み出してもらいたい生徒であるため、ここに推薦する。
- 藤原 奈央さん 北海道小樽桜陽高等学校
明朗活発な生徒である。看護師を志望し、本校で勉学に励み、優秀な成績をおさめた。看護学校への進学が決まり地域医療への貢献が期待される。また弓道部では、全道大会に出場し個人戦で上位十名に名を連ねるなど、実力を存分に発揮することができた。ここに優秀卒業生として推薦するものである。
- 笠井 優華さん 北海道小樽商業高等学校
品行方正で真面目であり、級友からの信頼も厚い。学業も部活も高い意識をもって取り組み文武両道にたける。特に資格取得に関しては原価計算1級を筆頭に多くの資格を取得した。また所属するバレー部ではチームの中核として活躍し、全道大会への出場も果たした。人格・学業共に優れ、優秀卒業生として自信をもって推薦する。
- 渡邊 大喜さん 北海道小樽商業高等学校 (定時制)
プレゼンテーション能力を生かし、第57回後志地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会第3位を受賞した。また生徒会副会長として行事を積極的に運営するなど役割を果たした。学習面も優秀で賞賛に値する。進路先は念願であった札幌学院大学人文学部臨床心理学科に合格した。
- 明井 大樹さん
3年間皆勤を通し、真摯な態度で学習に取り組んだ結果、全ての科目において優秀な成績を修めた。硬式野球部に所属し、エースピッチャーとしてチームを牽引した。誠実で、何事にも責任感をもって積極的に取り組む、本校を代表する模範的生徒であるため、ここに貴団体の表彰生徒として推薦いたします。
- 濱本 司さん 北海道小樽工業高等学校 (定時制)
二十代後半で入学してきた苦勞人である。苦勞人らしく基本的な生活習慣がしっかりとしており、かつ礼儀正しく何事にも真摯に取り組む姿勢は他の模範であった。三年次には生徒会役員としても活躍しリーダーシップを発揮した。母の経営する会社を手伝い、多くの責任ある仕事を任せられながら、四年間立派に学業と両立させていた。

- 佐孝 翔さん 北海道小樽水産高等学校
3年次に生徒会長となり持ち前の明るさと指導力で各種行事を成功に導いた。三年間、欠席・遅刻・早退も無く皆勤で、学習面においても、常に上位の成績を修めた。また、資格取得に関しても積極的に取り組んでいた。現在は、取得した資格を活かした会社への就職が内定している。
- 佐藤 涼太郎さん 北海道高等聾学校
学習や部活動、学校行事など何事にも一生懸命に取り組む生徒です。美術部に所属し3年間活動しました。生徒会では1年生の後期から2年間生徒会副会長を務め、学校行事を盛り上げました。学習面でも常に優秀な成績を収め、卒業後は大学に進学することが決まっております、将来社会で活躍することが期待されています。
- 上出 拓矢さん 北海道小樽高等支援学校
余市養護学校を2年生まで修了したが、学びたい気持ちが強く、受検し直し、本校へ進学してきた生徒である。三年間のうち、一年間寄宿舎生活を経験し、生活の広がりがみられた。学習意欲が高く、学級ではリーダーとして、集団をけん引する力を発揮した。
- 笠間 眞美子さん 双葉高等学校
入学時より奉仕活動部に所属し、小樽雪あかりの路ボランティア、24時間テレビ読売新聞募金ボランティア、小樽敬老のつどい等の各ボランティア活動に積極的に取り組み、部長として誠実な人柄で部員をまとめた。いつも明るく素直な性格で他人への配慮もできることから十分に推薦できる人物である。
- 菊地 美咲さん 小樽明峰高等学校
学校生活すべてに積極的で、指導性もあり生徒会長として各行事の中心となり活躍した。学業においても自分の進路実現に向けて真摯な姿勢で取り組み、希望の専門学校への進学を決めた。また部活動では、女子羽球部部长として3年間部を盛り上立てていた。以上の理由から周囲の模範となる優秀な生徒である事を認め、強く推薦する。
- 薦 彩花さん 北照高等学校
2期生徒会役員を務め、学校祭の企画・運営や除雪ボランティアなど、全校生徒や地域のために熱心に活動した。将来はブライダルプランナーになるという明確な目標を定め、そのために資格の取得や職業体験学習をはじめとする学校生活全般で他の模範となる努力をした。以上より、推薦するに値する生徒である。

各受賞者からお礼と感謝の言葉をいただきました

●みなさん 卒業おめでとうございます

吹越会長

新しい門出にあたり、クラブを代表として一言はなむけの言葉を贈ります。

みなさんは在学中様々なことに挑戦し、その事が高く評価された結果この表彰式に出席されているのです。私達小樽南ロータリークラブは青少年の育成活動には特に力を入れており、この表彰式は当クラブ創立以来一度も欠かさず続けてきました今年で54回目です。

みなさんご承知の坂本龍馬(約150年前近代日本の建設に貢献した人物で、薩長連合・大政奉還を画策し、維新回天を成功に導いた人物)彼の言葉にこんなのがあります。

「この世に生を得るには事を成すにあり」と云う言葉です。「この世に生を得るは事を成すにあり」つまり「人がこの世に生まれたのは、それぞれの使命を成し遂げるためであり、何事であれ自分の人生の目標をしっかりと定めて挑戦して行く事が大切だ」と言っているのです。

これから貴方がたの人生には様々な試練もあるでしょう。これらの試練をチャンスと捉え、果敢に挑戦してこそ価値ある人生となるのです。どうか充実した人生を切り開いていって下さい心から期待し、会長挨拶とします。

●謝 辞

小樽市内高等学校 校長会 会長・北海道小樽潮陵高等学校 学校長 湯田 恭丈氏



小樽南ロータリークラブ様には日頃から、青少年育成・国際交流・社会奉仕等教育に深く関わる活動していただきまして市内の高校を代表しまして心から感謝申し上げます。本日は市内高校優秀卒業生表彰ということで、本人はもとより、保護者、各高校でも大変有難いことだと思っております。心からお礼を申し上げます。(中略)

■出席委員会

・平成26年3月7日

会員総数 69名 本日の欠席者 13名
荒木、浅村、上野、岡崎、加藤、角野、齊田、永原、山吹、

野村、高木(成)、鈴木、前川

・平成26年2月22日

会員総数 69名 三クラブ合同例会につき確定出席率 100%